

令和6年度学校自己評価システムシート（栄北高等学校）

目指す学校像	建学の精神「人間是宝」、校訓「今日学べ」のもと、安全・安心・充実した生活で生徒の夢を実現する
--------	--

重点目標	1 進学実績の向上 2 基礎学力の向上と ICT 教育、キャリア教育の推進 3 生徒指導の徹底
------	---

達成度	A	ほぼ達成（8割以上）
	B	概ね達成（6割以上）
	C	変化の兆し（4割以上）
	D	不十分（4割未満）

出席者	学校関係者 教職員	9名 7名
-----	--------------	----------

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目（年度達成目標を意味する。）は複数設定可。
※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価								
年 度 目 標					中間評価	年 度 評 価 （ 3 月 ）		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	●ほとんどの生徒が4年制大学への進学を希望しているが、約半数の生徒は総合型・学校推薦型選抜入試での受験を希望している。確かな学力を身につけさせて一般選抜で受験する生徒の増加を図り、一つ上の進学先に進学させる。	●国公立大学の合格者数の増加および難関国公立大学の合格。 ●早慶上理、GMARCHの合格者数の維持。 ●成成國武明獨、芝浦工業等の合格者数の増加。 ●進学行事の精選と、内容の充実。	●学校で勉強をやり切る環境作り。 ●代ゼミ現役講師演習。 ●7・8時間目演習（放課後演習）。 ●本校を会場とした国公立大学をはじめとする大学進学相談会。 ●進学講演会や小論文講演会等。	●徹底した進学指導により、目標大学への合格が実現できたか。 ●進学講演会や小論文講演会により、受験に対する意識が高まったか。 ●進学行事を精選、内容の充実により、進学実績が向上したか。	●国公立大学の合格者数の増加および難関国公立大学の合格。入試後に評価。 ●早慶上理、GMARCHの合格者数の維持。入試後に評価。 ●成成國武明獨、芝浦工業等の合格者数の増加。入試後に評価。 ●進学行事の精選と、内容の充実。A	●国公立大学、早慶上理、GMARCHの合格者数が過去最高。難関私立大学は例年通り。 ●年間指導計画に基づいて進学指導ができた。 ●二者面談、三者面談を通して三位一体で受験に臨めた ●進路指導相談室を設置できなかった。	B	●旧帝大・早慶上合格者数の増加に向けて指導体制を強化。 ●進路指導部を中心とした指導体制の強化。 ●進路相談ブース数を確保し、進路指導部教員と気軽に相談できるような体制を確立する。
2	●特色あるカリキュラムのもとに、国公立大学や難関私立大学を目指す生徒から、部活と勉強を両立させて高校生活を有意義に過ごしたい生徒まで、一人ひとりに合わせた学習指導で学力を向上させる。 ●「ICT教育」「キャリア教育」「基礎学力の向上」を3つの柱として、生徒の主体性や思考力、表現力を養わせる。	●基礎学力の向上。 ●早朝学習および自主学習の充実 ●iPadの有効活用法の確立 ●キャリア教育の推進・研究。 ●教員の指導力の向上。 ●ICTツールを用いた学習の推進。 ●英検取得率の向上	●徹底した学習指導により、基礎学力を向上させる。 ●日常の指導と面接による、放課後校内学習と家庭学習の習慣化。 ●ICT教育及びキャリア教育の意義や目的を生徒に理解させての実施。 ●教員研修を実施し、教育力、指導力を高める。 ●新入試に対応した授業の研究 ●オンライン教育を含むICT教育環境の充実。 ●英検を受験しやすい環境の確立	●徹底した学習指導により、基礎学力が向上したか。 ●放課後の校内学習を含む学習習慣が確立されたか。 ●ICT教育が推進されたか。 ●キャリア教育が推進・研究されたか。 ●教員研修等により教員の指導力が向上したか。	●基礎学力の向上。A ●早朝学習および自主学習の充実。A ●iPadの有効活用法の確立。A ●キャリア教育の推進・研究。B ●教員の指導力の向上。B ●ICTツールを用いた学習の推進。A ●英検取得率の向上。A	●現状に合わせて早朝学習を実施し、放課後に自主学習をする生徒数が増加した。 ●キャリア教育のビジネスプランも本格的に実施することができた。 ●外部業者の授業評価を導入し、情報共有会・会議等にて各教科連携した指導を心がけた。 ●英検全員受験の環境整備ができた。	B	●自主学習をする場所の確保が必要である。 ●授業評価については実施時期・質問の内容の見直し、会議については教科会での意見を集約する必要である。 ●スタディサブリEnglishの更なる活用を推進する。
3	●本校は素直で真面目な生徒が多く、非行など問題行動で指導（懲戒）を必要とする状況が非常に少ない。 ●入学時より正しい生活習慣を身につけることによって高校生としての自覚や更なる充実した学校生活と効果的な学習が望まれる。 ●本校では基本的生活習慣やマナーについて徹底指導しており、高校生活はもとより、卒業後にも通用する人格形成に心がけている。	●生徒指導の徹底。 ●積極的な面談の実施とカウンセリングの活用。 ●いじめの早期発見、早期解決。 ●保護者との連携の充実。 ●栄北高生としての自覚の確立。 ●自主自立の確立	●面談により、生徒を理解し学習面及び生活面の安定と向上を目指す。 ●生徒の生活習慣を把握し、一人ひとりに合った指導を行う。 ●個別膝下指導により、悩みごとの早期発見と解決を行う。 ●学年と生徒指導部との連携、情報の共有により、問題行動の事前防止に努める。	●生徒指導の徹底により、問題行動を事前に防止することができたか。 ●積極的な面談の実施により、生徒個々の状況を把握し、的確な指導ができたか。 ●アンケート等により、いじめの早期発見、早期解決を図ることができたか。 ●カウンセラーとの連携を深め、より生徒の状況把握に努めたか。	●生徒指導の徹底。B ●積極的な面談の実施とカウンセリングの活用。A ●いじめの早期発見、早期解決。A ●保護者との連携の充実。A ●栄北高生としての自覚の確立。B ●自主自立の確立。B	●栄北校生としての意識を常に持たせ、自ら考え、自発的に行動する習慣を身につけさせた。 ●アンケートや個別相談等でいじめの未然防止に努めた。	A	●さらなる充実を目指し、ワンランク上の自覚を持たせ、生徒主体の活動を増やす。 ●生徒個々の現状を早期に把握し、正確な状況を理解することに努め、信頼関係を強固なものにしていく。

学 校 関 係 者 評 価
実施日 令和7年5月9日(金)
学校関係者からの意見・要望・評価等
●進学実績は向上していると思います。このことにより、今後の目標である「一つ上のランクの大学に進学」につながるのではないかと思います。 ●学校のレベルに対して、国公立大学の進学者が少ないように感じます。国公立大学志望者のサポートがあるといいと思います。 ●私大の様々な入試について生徒が理解して志望校を選べる様にご指導いただいていると思います。進路指導相談室があるといいと思います。
●放課後を利用して学校で自主学習をすることができておりとても良い環境が整っていると思います。生徒数が多いため自習室が使用できないことがあり、教室だと集中できないことあるようなので検討が必要かと思っています。 ●英検受験を必須としてもらい本人の外部試験への意識が向いて良いと感じました。大学入試で利用できるテスト等の受験もどんどん生徒へ進めて欲しいです。 ●推薦等で進路が決まった生徒への課題などを検討し、大学進学への準備を強化して欲しいと思います。
●栄北高生としての自覚、ワンランク上を目指す姿勢が身につき、評価できます。先生方の丁寧なご指導があり、安心して子供を通わせることができる環境だと思います。 ●親が学校へいける機会が他の学校に比べて多くて大変嬉しいです。 ●生徒一人一人の生活面を含め親身にご指導いただけてます。先生との距離が近い学校で子供も前向きに通学できています。